

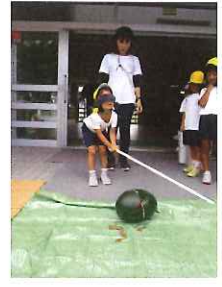
園だより 9月号

平成 30 年度
福)五和会
五和保育園



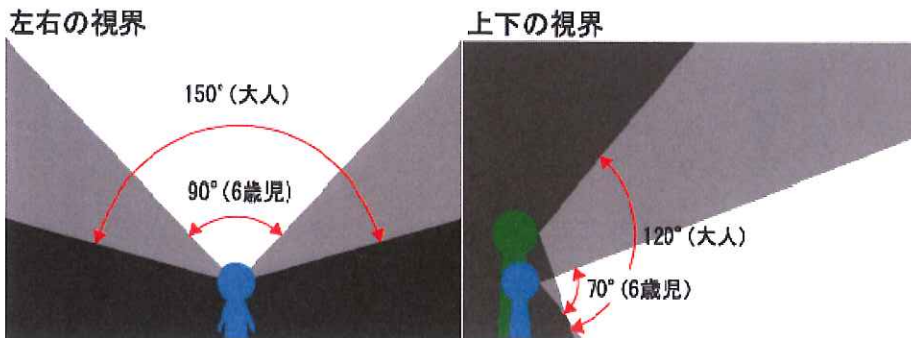
暑い暑い夏でした。保育園でも、朝の保育室のあまりの暑さに、金魚が死んでしまうこともありました。子ども達は、汗をかくこともしなくてはいけない、しかしあの気温の中では、熱中症になっては大変と、温度管理に気を付けながらの保育でした。

暑い8月でしたが、保育園の夕涼み会、毎日のプール遊び、またお盆等の休暇を使つての家族での思い出等、楽しい思い出が一杯つまった夏になったようでした。



スーパーボランティアから学ぶ 子どもの特性

山口県で行方不明になった 2 歳の男の子が、発見して時の人となった尾畠さん。テレビでお話を聞いた限りですが、子どものことを知っているなあと感心しました。尾畠さんが「多分子供だから下にいくことはない。上にいくのが子供の習性と思ったので、上にあがるなら森だなと思った」とおっしゃっていました。子どもって、なぜそんなところでぶつかる？なぜ見えない？いろいろな不思議ってありますよね。それには理由があるのです。下の図を見て下さい。



図によると、6 歳児で左右 90° 上下 70° です。2 歳児ではもっとも視野が狭いということですね。危険の察知も本当にできないのが子どもです。こんな知識も持っている、子どもへの接し方も変わりますよね。

また、最初に書いた、汗腺の話です。

●汗腺の数は3歳までに決まる 冷房ばかりではなく 汗をかくことも大切に！！

汗腺の数は、全身に200～500万個あると言われています。汗の量は、気候と関係があり、ロシアでは180万個、日本人で約230万個、フィリピン人で280万個とされています。

さらに汗腺は、生後3年まででその機能が決まるようです。汗腺が発達している方が当然体温調節機能が高いわけですので、特に赤ちゃんには冷房を当てるより、汗をかかせた方がよいということです。

それで、保育園では、水遊びをしながら外遊びの中で汗をかくことを大切にしているのです。





9月の行事

1	土	
2	日	
3	月	
4	火	体操教室（年中・年長）
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	すくすく子育て応援会 「子どもと心の発達と大人の関わり方」 蔭山昌弘氏 奉仕作業（5歳児） システムプール等の閉鎖 運動会に向けての園庭整備 除草等
9	日	
10	月	杉本管理栄養士栄養相談 特に年中・年長児を中心に指導いただきます。
11	火	音楽教室（年中）
12	水	おにぎりの日
13	木	
14	金	
15	土	個人面談（0歳～4歳） *詳しくは各年齢からお知らせが行きます。
16	日	
17	月	
18	火	体操教室（年中・年長）
19	水	
20	木	
21	金	職員研修の為6：30までのお迎えに是非ご協力ください。
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	運動会総練習
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	運動会
30	日	
31	月	

